

研 究 報 告

第 13 号

Wilhelm Tell als ästhetisches Projekt KUNIEDA Naotaka (1)

ローベルト・ヴァルザーにおける
通俗小説とメルヘンの再話について 吉 田 孝 夫 (49)
——対句法に関する試論——

1999

京都大学大学院独文研究室

前略

この度、大学院生が中心になって編集しております『研究報告』第13号を発行いたしました。

掲載しました論文につきまして、きたんのないご意見・ご指導・ご批判をお寄せいただければ幸いです。

草々

1999年12月16日

京都大学大学院独文研究室

〒606-8501

京都市左京区吉田本町京都大学文学部内

T e l : 0 7 5 - 7 5 3 - 2 8 2 6

INHALT

KUNIEDA Naotaka:

Wilhelm Tell als ästhetisches Projekt (1)

YOSHIDA Takao:

Über die Nacherzählung von Trivialromanen und Märchen bei Robert Walser

— Überlegungen zur Rhetorik des Parallelismus (49)

研究報告 第13号

非売品

1999年12月発行

発行所 京都大学大学院独文研究室
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内
郵便振替 01060-2-38520

印刷所 北斗プリント社
〒606-0864 京都市左京区下鴨高木町
38-2